

【現場からの声】

- ・避難所の備品を使い果たしてしまった。助成金をお願い致します。
- ・冠水する道路を予め把握しておきたい。
- ・運輸・郵便局との道路情報の協定があると思う。今回の冠水した箇所情報を収集して、道路の冠水マップを改めて作り直してはどうか
- ・市町村合併により、管理の所管があやふやになっている排水設備等が見受けられる。各市町村に見直すよう指示して欲しい。
- ・消防団の消防車を四駆にして下さい
- ・ポンプが動いていないところがあるので定期点検の時期を見直してください
- ・度々内水被害に遭う場所の特定と環境整備を早急に進めてください。また暫定的にポンプの設置をお願いします。
- ・決壊した越辺川の復旧を急いでください
- ・山間部の河川の状況により都市部にかなりの影響を及ぼすため、想定される被害状況の研究と山間部の河川整備を進めて下さい。
- ・県内の農作物の被害状況の把握を急ぐとともに必要な支援を講じてください。
- ・大規模災害時の災害ごみ（浸水した家具や電気製品、布団など）について、被災した県民の速やかな生活再建の為に、早急に処分・回収できるようにすること。
- ・河川に設置されており県民が見ることができると水位監視カメラについて、今回アクセスが集中して見られない状況がありました。災害時に集中するアクセス数を考量して、システムを改善すること。
- ・水害時の避難所がハザードマップに記載されていない場所や地震時の時と同じ対応になっており、各自治体が策定する地区防災計画への対応を県として助言をして頂きたい。
- ・改めて、水害ハザードマップには避難経路と避難所を明記する事、ならびにその広報がきちんと住民に出来るよう地区防災計画策定を県として各自治体にアドバイスして頂きたい。
- ・災害時に県の施設の開放を各自治体との間で協定を締結されているとは存じますが、今回は当初は県の施設が開放されていない事が、市のHPに掲載されていた。今一度、きちんと運用されているかを確認して頂きたい。
- ・避難所になる施設は、体育館等になるが防災時のエアコンは必須であるので、早急に導入に向けて検討して頂きたい。
- ・避難所にテレビなどが配置して頂きたいと、避難者から要望がありました。（川口市消防署の分署長より）
- ・中川の河川改修を促進し、流域の治水能力の向上をはかること。
- ・慢性的な冠水地点となっているせんげん台駅前の状況を改善するため、新方川の東武鉄道千間台鉄橋以西の河川改修を促進し、速やかな内水の排水ができるようにすること。
- ・新方川のポンプ増強を県としても支援すること。
- ・増水しやすい河川の浚渫を進めること。

- ・洪水時に被害拡大につながる河川区域の違法土地利用について指導を強化すること。
- ・増水時の避難所への移動はかえって危険を伴うこともあることから、避難方法の指示については、臨機応変に努めるよう、市町村に伝達をすること。
- ・荒川第二・三調節池の整備事業の促進について国への働きかけを行うこと。
- ・原市沼調節池整備事業の推進
- ・江川上流域の治水対策事業について、予算確保と事業の推進
- ・江川上流域の調節池整備と上流の河道整備事業の推進
- ・江川中下流域における対策(荒川合流点である宮下樋管の改築、排水機場の設置)